

平成30年12月20日  
鉄道局技術企画課

## 駅ホームの更なる安全性向上に向けた取組をフォローアップ ～「第8回 駅ホームにおける安全性向上のための検討会」の開催～

「駅ホームにおける安全性向上のための検討会 中間とりまとめ」において設定されたハード・ソフト双方による具体的な目標への取組についてフォローアップを行うため、12月21日に標記検討会を開催します。

平成28年12月に公表した「駅ホームにおける安全性向上のための検討会 中間とりまとめ」において、駅ホームの更なる安全性向上を目的としたハード・ソフト双方による具体的な措置について目標を設定し、取り組みを進めているところです。本検討会ではこれらの取り組みに対してフォローアップを行い、進捗状況の確認や良好事例の水平展開により、鉄道事業者の積極的な取り組みを促進してまいります。

この度、第8回検討会を以下のとおり開催します。

1. 日 時 : 平成30年12月21日(金) 15:00～17:00
2. 場 所 : 合同庁舎第3号館10階共用会議室(東京都千代田区霞が関2-1-3)
3. 議 事 : ・ 中間とりまとめのフォローアップ(ホームドア整備計画の進捗状況等)  
・ 国における取り組み(新型ホームドアに関する技術WGの活動報告等)  
・ 自治体、鉄道事業者等における取り組み(良好事例の紹介)
4. 構 成 : 検討会委員の構成は別紙のとおり
5. 取 材 等 : 検討会は非公開とさせていただきますが、会議冒頭のカメラ撮りは可能です。  
希望される場合は、当日14:45までに直接会場にお越しください。  
議事概要等については、会議終了後ホームページにてお知らせします。

### 中間とりまとめの概要

#### ■ ホームドアの整備

- ・ 転落事故の約半数を占める利用者10万人/日以上駅を優先的に整備  
(ア) 車両の扉位置が一定など整備条件を満たしている場合、原則平成32年度までに整備  
(イ) 整備条件を満たしていない場合、新型ホームドアや車両更新を検討
- ・ 利用者10万人/日未満の駅は、駅の様態等を勘案して整備

#### ■ 新型ホームドアの普及促進

- ・ 扉位置不一致等の課題を解消する新型ホームドア(昇降ロープ式等)を積極的に普及促進

#### ■ 内方線付き点状ブロックの整備促進

- ・ 転落事故の約9割を占める利用者1万人/日以上駅を平成30年度までに整備

#### ■ ソフト面の対策

- ・ 駅員等による誘導案内の強化と接客能力の向上
- ・ 旅客による声かけ、誘導案内の促進
- ・ 駅における盲導犬訓練等への協力

#### 【連絡先】

(全般)

鉄道局技術企画課 福元、高橋

代表:03-5253-8111(内線:40744)、直通:03-5253-8546、FAX:03-5253-1634

(ホームドア整備関連)

鉄道局都市鉄道政策課 有馬

代表:03-5253-8111(内線:40619)、直通:03-5253-8584、FAX:03-5253-1635

(心のバリアフリー関連) 鉄道局鉄道サービス政策室 渡辺、坂瀬

代表:03-5253-8111(内線:40612)、直通:03-5253-8543、FAX:03-5253-1633